



人の和・信頼の輪・命の環

那智勝浦町立温泉病院のご案内



基本理念

私たちは医療人としての倫理を守り、皆様から信頼され、やさしさといたわりと、そして心に寄り添う医療を提供します。

スローガン

- ・地域住民に信頼される安全・安心な医療を提供します。
- ・地域の医療機関と密接に連携した医療を提供します。
- ・コミュニケーション力の高い魅力的な医療人を育成し病院の発展を目指します。
- ・地域の大学の協力を得てリハビリテーション医療の拠点性を高め住民生活を支えます。
- ・命と健康を守る災害医療を提供します。
- ・病院経営の健全性の向上を図ります。

当院の特徴

- ・和歌山県立医科大学「リハビリテーション・スポーツ・温泉医学研究所」を院内に開設しており、専門のスタッフによる質の高いリハビリテーション医療を提供します。
- ・当院は、海拔9.6mの高所に建設されています。大地震後にも十分な機能確保が図られる耐震性能を有するとともに、非常用電源装置や緊急遮断弁付き受水槽等を整備しています。

受診について

当院では、地域医療連携室を設置し、皆様が医療をより身近に安心して受けられるように様々な相談をお受けしています。受診・転院のご相談、入院・入院生活・退院後の不安など患者様はもとよりご家族、関係者の皆様とともに問題解決に向けて考えていきます。お気軽にご相談ください。

フロアのご案内

4階

4階病棟／食堂・デイルーム
洗濯室／浴室／器械浴室
自動販売機

3階

3階西病棟／3階東病棟／食堂・デイルーム
洗濯室／浴室／器械浴室
自動販売機

2階

リハビリテーション・スポーツ・温泉医学研究所
リハビリテーションセンター「Kakeru」
リハビリテーション外来／透析センター／手術室

1階

各外来診療科／総合受付／地域医療連携室／訪問看護ステーション
栄養科／検査科／放射線科／薬局／内視鏡室
授乳室／売店／足湯／自動販売機



3階 病室



2階 リハビリテーションセンター
「Kakeru」



病院長 中 紀文

私は那智勝浦町に生まれ、勝浦小学校、那智中学校、新宮高等学校、大阪大学医学部で学びました。大学卒業後 大阪大学医学部整形外科に入局し、大阪大学医学部附属病院ならびに関連施設で勤務しました。幼いころから馴染み親しんだ当院で病院長の重責を担わせていただくことは望外の喜びです。地域のみなさまの健康を守り、みなさまから愛され深く信頼される病院を築き上げていきたいと思ひます。

病院概要

名称	那智勝浦町立温泉病院
所在地	那智勝浦町大字天満1185番地4
敷地面積	16,793.90㎡
延床面積	9,260.87㎡（病院棟）
構造	鉄骨造4階 + 塔屋1階 建て
駐車場	来院者用 95台
開設者	那智勝浦町町長 堀 順一郎
管理者	院長 中 紀文
診療科	内科、循環器内科、糖尿病内科、眼科、 整形外科、リハビリテーション科、小児科
許可病床数	一般 120床
外来受付時間	午前7時30分～ ※救急患者は随時受け付けます
外来休診日	土曜日・日曜日・祝日 年末年始（12月29日～1月3日）
面会時間	午後2時～午後7時
指定・認定	救急告示病院・災害支援病院 地域リハビリテーション広域支援センター 臨床研修病院（協力型） 日本リハビリテーション医学会認定研修施設 日本整形外科学会専門医研修施設

沿革

昭和39年度	那智勝浦町立温泉病院 開設 (7月20日)
昭和40年度	准看護師養成所 開設
昭和61年度	准看護師養成所 廃止
昭和62年度	人工透析治療 開始
平成15年度	助産施設 休止
平成20年度	和歌山県立医科大学 「スポーツ・温泉医学研究所」 開設
平成21年度	地域医療連携室 設置
平成22年度	地域医療研究センター 設置
平成23年度	台風12号災害による要医療救護者対応
平成25年度	電子カルテシステム 導入
平成27年度	新病院建設室 設置 地域リハビリテーション広域支援センター 指定
平成28年度	経営企画室 設置
平成29年度	新病院 竣工
平成30年度	新病院 開設（4月1日）
令和 4年度	訪問看護ステーション「ちょうりつ」 開設

アクセス

那智勝浦町立温泉病院

〒649-5331

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町大字天満1185番地4

TEL 0735-52-1055

FAX 0735-52-3853

HP <https://onsenhsp.com>

